

# 第9回 パーキンソン病(PD) ナース研修会

**日 時：2018年11月4日(日) 10:00~15:30**

**会 場：ラ・プラス青い森** 〒030-0822 青森県青森市中央1-11-18  
TEL: 017-734-4371

パーキンソン病は高齢化の進む日本において患者数が増加している疾患で、治療方法は日々進化しており、医療従事者に求められる知識は複雑化・多様化しています。また提供される医療・介護により患者さんの生活の質が大きく左右される疾患でもあります。卓越した知識をもち、患者さんや家族へのよき理解者となる看護師は、良質な医療を提供するためには必要不可欠な存在です。本研修会はパーキンソン病患者さんの生活を最前線で守るパーキンソン病ナースの育成を目的としており、北東北では初めての開催となります。多数のご参加をお待ちしています。

オーガナイザー **富山 誠彦**  
青森県立中央病院脳神経内科部長

10:00-10:05	開会挨拶	富山 誠彦 (青森県立中央病院)
10:05-10:50	モーニングセミナー パーキンソン病とは? パーキンソン病ナースとは? 共催: 武田薬品工業株式会社	高橋 良輔 (京都大学)
10:50-11:20	パーキンソン病の運動症状	高橋 一司 (埼玉医科大学)
11:20-11:50	パーキンソン病の非運動症状	前田 哲也 (岩手医科大学)
11:50-12:00	休 憩	
12:00-12:45	ランチョンセミナー パーキンソン病の薬物療法 共催: アッヴィ合同会社	望月 秀樹 (大阪大学)
12:45-13:00	休 憩	
13:00-13:30	薬物療法で困った時はどうするか	長谷川 一子 (国立病院機構相模原病院)
13:30-14:00	パーキンソン病の外来リハビリテーション指導	神成 一哉 (青森県立保健大学)
14:00-14:10	休 憩	
14:10-14:40	パーキンソン病患者が望むこと	西崎 昭吉 (青森県パーキンソン病友の会)
14:40-15:00	パーキンソン病の家族への支援とナースの役割	加藤 雅子 (青森県立中央病院)
15:00-15:20	パーキンソン病患者の社会資源の利用	澤田 智恵子 (青森県難病相談員)
15:20	閉会挨拶	富山 誠彦 (青森県立中央病院)

募集人員：100名 参加費：3,000円

後援：日本看護協会

申込締切：2018年10月24日(水)

申込方法：MDSJホームページ (<http://mdsj.umin.jp/>) 事前申込ページよりお申し込みください。

※昼食(お弁当)のご用意がございます。